

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例7

< 事例概要 >

- ・ 低酸素脳症、人工呼吸管理中
- ・ 気管切開術翌日、体位変換後に呼吸器の1回換気量低下アラームが鳴動し、発声があった。気管切開チューブからのバグバルブ換気を開始したが抵抗あり、吸引カテーテル挿入時にも抵抗があった。顔面から胸部にかけて皮下気腫を認め、アラーム鳴動から約1時間半後に死亡。
- ・ 死因：換気不全。解剖無、Ai有。